



高次脳機能障害研修会を11月10日に塩尻市で開催します

高次脳機能障害のある方への理解促進と支援の充実を図るため、高次脳機能障害の当事者やその家族、保健・医療・福祉関係者、教育機関や高次脳機能障害に関心のある方など広く県民を対象として、研修会を開催します。

- 日時** 令和4年11月10日（木） 14：30～16：00（14：00に受付開始）
- 場所** 塩尻市レザンホール 中会場（塩尻市大門七番町4-8）
- 主催** 長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会
（長野県及び長野県が指定する高次脳機能障害支援拠点病院で構成）
- 内容** 講演
「受傷・発症後に利用できる社会保障制度」
長野保健医療大学 副学長 中島 八十一 先生
- 対象者** 高次脳機能障害の当事者やその家族、保健・医療・福祉関係者、教育機関、
その他高次脳機能障害に関心のある方
- 参加費** 無料
- 参加方法** ①会場での受講（感染対策を実施の上開催します）
②後日Webでの配信（申し込んでいただいた方には配信日が決まり次第メールにてご案内します）
- 申込方法** 11月8日（火）までに別紙チラシ裏面の参加申込方法に記載のQRコードから申込みをお願いします。

高次脳機能障害とは、交通事故や病気などにより脳に損傷を受けた結果、記憶障害・注意障害等の認知障害などが残り、日常生活や社会生活（就学、就労等）に支障が生じた状態をいいます。身体の障がいを伴わないこともあるため、外見上は障がい分かりにくく、周囲の理解も得られにくいことから、ご本人やご家族の負担が大きいものとなっています。

信州版「新たな日常のすゝめ」



新型コロナウイルスの感染を防止するための行動を自ら考え実践しましょう

健康福祉部障がい者支援課管理係
（課長）藤木 秀明（担当）丸山 夏穂
電話 026-235-7103（直通）
026-232-0111（代表）内線 2384
ファクシミリ 026-234-2369
電子メール shogai-shien@pref.nagano.lg.jp